

「箸と食」で日仏をつなぐプロジェクトに新展開 焼き鳥・創作料理「串屋」が市長を表敬訪問します

要 旨

沼津ぐるめ街道沿いの焼き鳥・創作料理「串屋」の取締役社長、土屋 亜里沙さんは、(株)ビズホープの寺田 望さんが代表を務める musubi Japon プロジェクトにおいて、日本文化の「箸」と「食」でフランスと日本を繋げる活動を 2018 年から始めています。

今年 9 月に渡仏し、同店の焼き鳥のタレに加え、沼津の観光や特産品の PR を行うなど、沼津の魅力発信にも積極的に取り組まれています。

令和6年1月にフランスの関係者が来沼されることから、これまでの活動実績と今後の展開について報告するため、市長を表敬訪問します。

概 要

- 1 日 時 令和5年12月28日(木) 14時00分から14時30分まで
- 2 場 所 沼津市役所 特別応接室(4階)
- 3 面 会 者 ・土屋 孝男 (有限会社串屋 代表取締役会長)
・土屋 亜里沙 (有限会社串屋 取締役社長)
・寺田 望 (株式会社ビズホープ 代表取締役、musubi Japon 代表)
- 4 活動内容 ・オリジナル箸や焼き鳥のタレ、沼津の特産品の輸出に向けた取組
・コルシカ島の5つ星ホテル「グランドホテル カラロッサ」への焼き鳥のタレの輸出
・令和6年1月19日(金)～21日(日)、パリで飲食店2店舗を経営するアンジェ氏が来沼し、同店での焼き鳥体験や弓道体験を実施予定
・沼津の地域資源の活用や質の高い体験メニューの提供支援

お問い合わせ先

沼津市役所 産業振興部 観光戦略課
直通:055-934-4747